

日 時 平成30年 11月21日(水) 16:00~

場 所 潮来市役所第1会議室

1. 開 会

2. 挨拶

3. 協 議

○A委員：2ページ。番号の打ち方が4章と5章で異なっている。

○事務局：訂正する。

○A委員：6ページ。視点3だけ「まちづくり」がつくので、統一したほうが良いのではないか。

○事務局：視点3の「まちづくり」を削除する。

○A委員：観光分野の中で、「インバウンド、観光マネジメント」という言葉が出てくるが理解できない。一般的な言葉なのか。

○事務局：インバウンドについては、外国人観光客の誘致ということで行政では使用している。観光マネジメントについては、いろいろなところと連携していくということ。他にも、色々な用語がある。後ろに用語解説をつけていきたいと考えている。

○委員長：インバウンドは国でも使っている用語なので良いと思う。

○B委員：消防防災について74ページ。消火栓、耐震貯水槽の整備に取り組んでいるということだが、学校のプールの廃止により、貯水槽がどうなるのか不安である。学校のプールが使えなくなってきているので、この対応に取り組むという項目を追加してはどうか。

○事務局：総務課と調整する。

○C委員：耐震貯水槽は、今図書館など4か所につくっていて、順に地区ごとに循環型・飲料水型のものを整備している。

○委員長：そのような動きがあるのであれば、今の議論が分かるように情報を整理して記載したほうが良い。

○D委員：教育委員会が出した教育振興計画と読み比べたがちょっと違いがある。一つ目は、42ページ。家庭教育学級参加者数は目標が基本計画では1,400人だが、振興計画では1,500人。また、基準値は、2018年ではなく2017年では。振興計画では2017年になっている。二つ目は45ページ図書館来館者数。2023年に215,000人となっているが、教育振興計画と違っている。統一した方がよいのではないか。

○事務局：教育委員会に確認する。

○委員長：基準値が2018年になっているので確認してもらえばよいと思う。過去形と将来の目標があると思う。

○E委員：この会議は大事なものだと思うが、4時開始というのはいかがなものか。まちづくりの計画の中でも、上位計画なのでもう少し時間を頂きたい。また、今日までグループに分かれて議論されたものがまとめられたものだと思うが、今後、基本計画構想を含めてパブリックコメントをいつ実施するか。そして、市民の意見を計画にどのように反映させていくのか。

- 事務局：パブリックコメントについては、今回の審議会の意見をもとに策定委員会を行い、12月中にホームページや広報誌に載せて市民の方の声を伺いたいと思っている。期間は1か月程度実施したいと考えている。頂いた意見については、策定委員会、専門部会で検討し、審議会で意見を反映して審議したい。2月中旬くらいにもう一度、審議会を開催する予定で考えている。また、パブリックコメントで出た意見についてはホームページ等で周知する予定である。
- 委員長：2月の委員会も早めに決めたい。今頂いた指摘はもったもである。
- B 委員：施策対照表の中で、6次と7次で施策の名称が違うところがあるが何か理由があるのか。
- 事務局：基本施策の名称だと思うが、今回の計画では、個別の施策の中身を強調させるため、充実、促進等の表現は個別施策に記載するよう変更した。
- 委員：77 ページで防犯の目標値が高くなっているのはなぜか。
- 事務局：現在総務課と調整しており、他の指標に変更する予定である。
- F 委員：私たちの年代にはこの計画は難しいと思う。横文字が多すぎて意味を理解することが大変ではないか。若い人はネット等で調べることができるが高齢者には難しい。
- G 委員：例えばインバウンド。行政では慣れている言葉だが一般の人は慣れていない。()書きして表現する方が親切なのではないか。
→専門的な用語については、注釈や用語集を作成することを検討している。
- 委員長：施策の第1章に市民協働とある。協働を進めるためには分かりやすい計画にする必要があるが、計画を良くしようと思うと難しくなることも多い。見せ方を変えるのも大事なのではないか。
- H 委員：目標についてだが、基準値という言い方がいいのか。2017年の実績の方がいいのではないか。基準値という言い方が正しいのかどうか検討して欲しい。目標値はいいと思う。
- 事務局：2017年度だけなら実績だが、何年間かの平均等の場合もありその場合には基準値になるかと思う。再度検討を実施する。
- I 委員：コミュニティ組織の充実だが、基準値と目標値で加入率があるが、全体では54%だが地域でかなり差がある。地域ごとに分けてもらえればありがたい。潮来市の場合、コミュニティ事業の予算が縮小している。充実させるならば予算についても何年か継続して欲しい。
- 事務局：加入率の表現方法については総務課と調整を行う。
- H 委員：潮来市の総合計画なので平均値を出すしかないのではないかと思う。
- 委員長：加入率について、取り組みや課題のところで、ばらつきがあるということを書いて頂くなど工夫をしないといけないと思う。個別に書くと生々しくなると思う。
- A 委員：40 ページの教育の目指す姿。比較なのか累計なのか読み方が難しい。どういう見方がいいのか。
- 事務局：教育委員会に確認する。
- A 委員：教職員全員のプログラミング教育は必要なのか。
- 事務局：教育委員会に確認する。
- J 委員：子育て支援の充実だが、ひとり親家庭についての記述が第6次計画にはあるが、第7次計画にはない。全体的にやるという意味なのか。

- 事務局：第7次計画では施策2-1-3の経済的支援の充実を含んでいる。第6次計画ではひとり親の経済的支援の充実ということで個別の施策になっているが、こちらに位置づけを行っている。
- J委員：高齢者について、認知症対策が柱となっているがひとり親は柱にしないのか。
- 事務局：高齢者の認知症対策についてはこれから力を入れていかなければならない。ひとり親については、経済的支援の充実の中に位置づけを行った。
- J委員：ひとり親支援について書いてあるなら、福祉の方にも柱として入れた方がいいのではないのか。
→子育て支援課と協議する。
- B委員：施策7-4の上下水道の改修工事の取り組みだが、現在、改修・改善に取り組んでいるとあるが、費用をどこから捻出するのか。水道料が上がるということも考えられるので、国や県の補助金があるのならそれを含めて書いてもらえればよいのではないのか。さらに、おおよそ何年くらいまでに改修するのかの記入もあるといいのではないのか。消火栓が設置できない太さの水道管がある。その改修工事を進めて欲しいと考えている。
- 事務局：具体的に記載できるかどうか上下水道課と協議する。
- K委員：計画を作るにあたって一生懸命やっていると思うが、なかなか100%にするのは難しいと思う。このような会議を何度か開いていただければ上手くいくのではと思うがどう考えているか。
- 事務局：数回の会議で把握は難しいところもあると思うが、スケジュール調整もあるので、今日の意見を来週策定委員会で協議しまとまったものを審議会委員に配布させて頂きたい。パブリックコメントも1か月以上の時間があるので、その中でもご意見をいただければと思っている。
- K委員：ある程度の時期に計画を出して、そのあともう少しということがあれば変えてもいいと思う。いつまでも計画を提出しないわけにもいかないので、意向を踏まえて変えてもいいと思う。
- G委員：最終的にはいつまとめるのか。
- 事務局：年度内を予定している。
- B委員：道路交通網の件だが、新しい国道51号のバイパスや高速道路ができる中で潮来の位置づけがどうなるのか心配である。通過点になり収入減になってしまうのではないのか。道路ができた時の環境についても位置づけできればと思う。
- 事務局：計画に盛り込んであるがこれからも注視していきたいと考えている。
- H委員：計画については、今日の意見をまとめていただきたいと思う。個人的には第6次計画よりも言葉も含めすっきりわかりやすくなったと思う。
- 委員長：先程ご指摘もあったように、計画内容について議論するため、もう一度審議会を開くか事務局と調整をさせていただきたい。パブリックコメントについては実施する方向で、期間中に審議会でも議論できればと思う。

4. その他

5. 閉会